

↓餅つき体験



か 城下町の雰囲気漂う正月イベント すみがうらのお城市を開催

1月3日、市郷土資料館を舞台としたお城市に延べ1,500人が訪れにぎわいました。お城市は、市民を中心とする実行委員会が主催。会場には新春初売りとして、模擬店が軒を連ね、地元の特産品や特産品を利用したアイデア料理などの出店がありました。城下町をイメージさせる資料館前広場では思い通りの和装をした参加者が多く見られ、いちご大福づくりや和遊び、人気のある甲冑試着体験などを楽しみました。



↑④迫力のある獅子舞の演技⑤霞ヶ浦フィッシュ&チップスや鯉こくなど地元食材を使った料理がならぶ⑥市民をモデルとしてお城をバックに記念撮影(写真は市ホームページで紹介しています)

↓石塚さんと楽しく校庭をランニングする上佐谷小児童



ス スポーツ選手体力向上事業 スポーツの楽しさを体験

12月15日、上佐谷小学校(山崎淳一校長・児童数45人)で石塚祐輔さんを講師にスポーツ選手活用体力向上事業が開催されました。石塚さんは、アジア大会や世界陸上の4×400mリレーに出場するなど輝かしい経歴を持つ選手です。児童は、石塚さんから速く走るための基礎的な動きやバトンパスの仕方の指導を受け、スポーツの楽しさ、自己向上の喜びを経験できた1日となりました。

笑 クリスマス・パーティー in やまゆり館 顔いっぱいクリスマス会

12月22日、やまゆり館でクリスマス・パーティーが開催されました。ゲストに大河内雅子さんが歌のおねえさんで登場し、おねえさんと一緒に「ジングルベル」などクリスマスソングをみんなで歌いました。歌に合わせて踊り出す子どもたちがいてとてもかわいらしい雰囲気のクリスマスパーティーでした。最後はサンタさんから直接プレゼントの靴下をもらいみんなニコニコ顔で楽しい時間を過ごしました。



↑歌のおねえさんと一緒にクリスマスソングを歌いました。

↓ギターと琴とハーモニカでクリスマスソングを合奏



←よさこいソーランでふれあうメンバーと入所者

な ところ通う歌や踊り かよしふれあいたい活動

総合型スポーツクラブのKSC なかよしスポーツクラブでは、毎月高齢者福祉施設などを訪問し、日本舞踊や空手、軽音楽、社交ダンスなどを披露しながら入居者と触れあう「なかよしふれあいたい」というボランティア活動を行っています。

12月3日は、プルミエールひたちの2号館でクリスマスソングを合奏し、入所者が歌で合わせました。演奏者の心から「ふれあいたい」というあたたかい気持ちが会場に伝わり、入所者もとてもこやかに応えていました。

なかよしスポーツクラブ会長の板橋忠さんは、「会員ができるものを披露させてもらっています。ジャンルがさまざまなのも受け入れられる理由だと思います。他市の施設からも要請があり、これからは多くの方と触れあっていきたい」と話してくれました。

↓イチゴ農家を訪問しイチゴに「元気」注入



いち・にい・さん 市長ダーツ！ 一日市長として市をPR

12月15日、かすみがうら市の魅力ある地域資源「湖山の宝」を全国にPRするため、ふるさと大使のアントキの猪木さんを「1日市長」に任命しました。アントキの猪木さんは、雪入から歩崎まで市内全域を巡り、旬を迎えたイチゴやレンコン農家を訪れ生産者を激励するなどし役目をまっとうしました。1日市長の様子は、市ホームページなどで動画を公開する予定です。



↑⑤雪入ふれあいの里公園で野鳥観察⑥帆引き網漁を体験し漁師さんの体力に脱帽⑦おもてなしラリーに参加し、びっくり！な量のハンバーグ料理に挑戦